

令和7年度 出前講座一覧<環境>

No	講座名・講座内容	講師所属・役職	講師名	講座時間	講座対象								出前範囲	WEB対応	ご準備いただきたい機材				
					小学生 低学年	小学生 中学年	小学生 高学年	中学生	高校生	大学生	社会人	その他							
1	<u>グリーン社会実現に貢献する国総研の研究</u> グリーン社会(脱炭素社会、気候変動適応社会、自然共生社会、循環型社会)の実現のため、国総研が行っている研究内容とその研究成果について紹介します。	(グリーン社会実現研究推進本部事務局) 企画部 インフラ情報高度利用技術研究官	大城 温	30~120分 (ご要望に応じて調整します)							○	○	行政関係者	全国	○	パソコン用プロジェクタ			
2	<u>みんなの暮らしに役立ち みんなの環境を守る道路</u> 道路には暮らしを支えるさまざまな役割があり、役割を果たしながら生活環境・自然環境・地球環境を守るための工夫をしています。どのような工夫があるのかをわかりやすく紹介します。	企画部 インフラ情報高度利用技術研究官	大城 温	30~60分 (ご要望に応じて調整します)			○	○	○					全国	○	パソコン用プロジェクタ			
3	<u>国総研の仕事</u> 国土技術政策総合研究所(国総研)では、社会や経済活動、国民の生活を支える基盤となる施設や設備(上下水道、河川、道路、建築・住宅等)であるインフラ(インフラストラクチャー)に関する研究を行っています。インフラにはどのような役割があり、どのような研究を行っているかを紹介します。キャリア学習として、他の研究所などと連携した紹介も可能です。	企画部 主任研究官	濱田 悠貴 長屋 和宏	45~50分(ご要望に応じて調整します)	○	○	○	○	○	○				全国	○	パソコン用プロジェクタ			
9	<u>海岸を守る技術</u> わが国の海岸には、侵食の激化、高潮・津波災害の恐れなどから、依然として防護が必要な箇所が多数あり、その対策が必要とされています。一方、海岸は生物にとっても貴重な場であり、環境と調和した海岸保全が求められています。本講座では、海岸の現状とともに、侵食や高潮、津波などに対する海岸の保全技術や衛星画像を用いた海岸線のモニタリングについて紹介します。	河川研究部 海岸研究室 室長	柴田 亮	60分程度										全国	○	パソコン用プロジェクタ			
		河川研究部 海岸研究室 主任研究官	姫野 一樹				○	○	○	○	○								
		河川研究部 海岸研究室 主任研究官	浜口 耕平																
18	<u>良好な道路環境の創造に向けて</u> 良好な道路環境の創造に向けた、以下の取組や技術を紹介します。 ・沿道環境の保全(騒音の低減・大気質の保全) ・自然環境の保全(動植物・生態系・景観等の保全) ・地球環境の保全(温室効果ガスの排出削減・吸収等)	道路交通研究部 道路環境研究室 室長	橋本 浩良	30分~60分										全国	○	パソコン用プロジェクタ			
		道路交通研究部 道路環境研究室 主任研究官	澤田 泰征																
		道路交通研究部 道路環境研究室 主任研究官	長濱 庸介						○	○	行政関係者								
		道路交通研究部 道路環境研究室 主任研究官	大河内 恵子																
20	<u>安全・安心、賑わい、自然環境など多様なニーズに応える道路空間形成</u> 歩行者、自転車、自動車、沿道地域、自治体からの多様なニーズに応える道路空間形成の取組が行われています。本出前講座では、令和2年2月に創設された歩行者利便増進道路の指定制度(ほこみち)や令和4年3月に国土交通省から公表された多様なニーズに応える道路のガイドラインの概要やパークレットなどの近年のカーブサイドの利活用事例を紹介するとともに、多様なニーズに応える道路空間の再編、道路空間におけるグリーンインフラの導入を支える技術を解説します。	道路交通研究部 道路環境研究室 室長	橋本 浩良	30分~60分										全国	○	パソコン用プロジェクタ			
		道路交通研究部 道路環境研究室 主任研究官	大河内 恵子																
		道路交通研究部 道路環境研究室 主任研究官	長濱 庸介						○	○	行政関係者								
		道路交通研究部 道路環境研究室 主任研究官	根津 佳樹																
28	<u>今日からやろう! お家や学校でできるエコアクション</u> 住宅やビル(事務所や学校等)では、エアコンや照明等により沢山のエネルギーが使われています。しかし、日々の生活において、何にどの程度のエネルギーが使われているかを意識することはあまりありません。この講義では、そもそもエネルギーとは何でどこから来ているのか、実際の住宅やビルにおいて何がエネルギーを使っているのか、省エネルギー化(エコアクション)のためには何をすればよいのかをクイズ形式(小学校低学年向け)・実験形式(小学校高学年以上向け)で学びます。	住宅研究部 住宅ストック高度化研究室 室長	宮田 征門	45分~120分	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一般市民	全国	○	パソコン用プロジェクタ

No	講座名・講座内容	講師所属・役職	講師名	講座時間	講座対象								出前範囲	WEB対応	ご準備いただきたい機材	
					小学生 低学年	小学生 中学年	小学生 高学年	中学生	高校生	大学生	社会人	その他				
48	<p><u>グリーンインフラについて</u></p> <p>グリーンインフラは、自然環境が有する様々な機能を社会における様々な課題解決に活用しようとする考え方であり、多くの地方公共団体や民間企業で取り入れられている。</p> <p>本講座では、グリーンインフラがどのような機能を果たせるか、どのようなものが整備されているかについてグリーンインフラの整備事例を中心に紹介する。</p>	<p>社会資本マネジメント研究センター 緑化生態研究室 研究官</p>	金 甫炫	約1時間								○	行政関係者 など	全国	○	パソコン用プロジェクタ